



平成 22 年 3 月 8 日

各 位

会 社 名 テックファーム株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 千原 信悟
(コード番号 3 6 2 5 大証ヘラクレス)
問 合 せ 先 管 理 部 長 松本 圭太
(TEL. 03 - 5 4 6 8 - 2 7 7 8)

連結決算開始に伴う平成 22 年 7 月期連結業績予想の公表 及び個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、当社の平成22年7月期第3四半期より、従来の単体決算から連結決算に移行いたしますので平成22年7月期（平成21年8月1日～平成22年7月31日）の通期連結業績予想を下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年9月11日に発表いたしました平成22年7月期（平成21年8月1日～平成22年7月31日）の第2四半期累計期間及び通期の個別業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1 平成22年7月期連結業績予想（平成21年8月1日～平成22年7月31日）

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
通 期	2,253	58	59	34	1,511円57銭

当社は、平成22年2月2日に発表いたしましたとおり、自社製品である「STARシリーズ」の開発・販売及びこれに付随する技術サービスの提供を行う部門を、新設したエクシーダ株式会社に承継し、同年2月17日より営業を開始しております。本件に伴い、当事業年度より連結決算を行うことといたしました。

2 個別業績予想の修正

(1) 平成22年7月期 第2四半期累計期間（平成21年8月1日～平成22年1月31日）

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,148	82	80	46	2,055円13銭
今 回 修 正 予 想 (B)	1,043	△39	△37	△24	△1,097円87銭
増 減 額 (B-A)	△105	△122	△118	△71	—
増 減 率 (%)	△9.2	—	—	—	—
(ご参考) 前 期 第 2 四 半 期 実 績 (平成21年7月期第2四半期)	896	△13	△27	△19	△813円89銭

(2) 平成 22 年 7 月期 通期 (平成 21 年 8 月 1 日～平成 22 年 7 月 31 日)

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	2,200	115	112	65	2,849 円 32 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	2,201	75	77	44	1,978 円 71 銭
増 減 額 (B - A)	0	△39	△34	△20	—
増 減 率 (%)	0.0	△34.1	△30.9	△31.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 7 月期)	1,813	△90	△92	△63	△2,727 円 03 銭

(3) 修正の理由

第 2 四半期累計期間において、売上高につきましては、顧客の IT 投資の延期や凍結の影響を受け、当初見込んでいた新規案件を獲得できなかったこと、IT 投資抑制による価格競争の激化により案件規模が縮小したこと等により、当初予想を 105 百万円下回る 1,043 百万円となる見込みとなりました。利益につきましては、案件の失注や縮小を受けて開発要員の稼働損失が発生したこと、赤字プロジェクトが発生したことにより開発原価を追加投入したこと等が影響し、営業利益、経常利益、当期純利益がいずれも、当初の予想を大きく下回る見込みとなりました。

通期予想において、売上高につきましては、業務提携先からの受注増が見込まれるため、個別決算においても前回発表予想からの大きな変更はありません。利益につきましては、売上増及び業務内製化による稼働率改善と人件費を含む経費削減により、下期については予想を上回る見込みですが、子会社設立に係る費用の発生と第 2 四半期累計期間の損失を吸収するに至らず、当初の予想を下回る見込みとなりました。

(注意事項)

上記の業績予想は、現時点での入手可能な情報による判断に基づき算定しており、不確定要素の変動により、実際の業績は、本資料における見通しと異なる可能性があることをご承知おきください。

以 上